

平成26年度
新潟市PTA研究大会
東区大会要項

凜足柵



想像図(CG)

日時：平成26年9月27日(土)
13:30~16:15

会場：江南区文化会館



ぬたりん

主催 新潟市小中学校PTA連合会
後援 新潟市教育委員会
主管 新潟市東区小中学校PTA連絡協議会

■ ご 挨拶

大会の趣旨

知識基盤型社会を迎えている今日、「知」の育成に対する要求が否応なく高まっています。一方では、ITの発達グローバル社会を実現し、人間の多種多様な価値観や営みそのものが瞬時に地球規模で伝わりうる時代でもあると言えます。

こうした社会情勢を受けて、新潟市は教育の基本施策の中で、「世界と共に生きる力の育成」を掲げて、世界に通用する人材の育成に取り組んでいます。このことは、これからの子どもたちが、「知」だけに偏ることなく、世界の人々と協調し、調和を図りながら生きていくことが強く求められている、ととらえることができます。

子どもたちの、希望に満ちた輝かしい未来を実現するために、これからの家庭教育はどうあればよいのか、学校や保護者、地域が果たす役割はどうあればよいのか、試行錯誤が繰り返されている今日です。言い換えれば、教育は常に変革期にあり試行錯誤そのものであるとも言えます。それはまた、絶えず社会変化の影響を常に受けているからでもあります。

保護者と学校、そして地域が『今ある変革期をどのようにとらえ、どのような試行錯誤をしていけばよいのか』を考えていく場として、そして、新潟市の子どもたちの夢と希望を育み、明るい未来を創っていくことを願う場として、本大会を開催します。

(ご挨拶に代えて)

新潟市小中学校PTA連合会会長
研究大会実行委員長

大 宮 一 真
大 倉 忍

日 程

13:00	13:30	13:50	14:00	14:30	14:40	16:10	16:15
受付	オープニング <20分>	開会式	実践発表 <30分>	休憩	講演 <90分>	閉会式	

1. オープニング

【13:30~13:50】

☆演奏 新潟市立木戸中学校吹奏楽部

こんにちは！木戸中学校吹奏楽部です。今日は新潟市小中学校PTA研究大会で演奏の機会を与えてくださりありがとうございます。今日は、夏休みに行われた吹奏楽コンクールやマーチングコンテストで演奏した曲を演奏させていただきます。

吹奏楽コンクールで演奏した「Jalan-jalan ～神々の島の幻影」という曲は、インドネシアのバリ島の音楽をもとにして構成された曲です。「Jalan-jalan」とはインドネシア語で「散歩」という意味です。夜明け、朝の市場、昼下がりの海辺、ケチャが繰り広げられる夜…とバリ島の散歩へと皆様を誘います。

その他3曲ほどのプログラムになりますが、今年度の部の目標である「協力・協音」の言葉の通り、全員で心をつなげて演奏したいと思っておりますので、どうぞ最後までごゆっくりお楽しみください。

2. 開会式

【13:50~14:00】

- i) 大会会長挨拶 新潟市小中学校PTA連合会会長 大宮一真
- ii) 来賓祝辞 新潟市教育委員会教育長 阿部愛子様
- iii) 来賓紹介

3. 実践発表

【14:00~14:30】

i) 下山小学校PTA

毎年家族オリエンテーリングを行っています。今年は7月6日（日）に実施しました。生活科や総合で学習した公園や施設を巡るコースです。家族ごとにチェックポイントを探し、クイズに答えたりゲームをしたりします。学校での授業と関連づけ、地域を再確認するよい機会となっています。

また秋の作品展に合わせPTA主催の交流体験活動を行っています。そこでは遊び道具を作る創作活動を通して子どもたちとのふれあいの機会としています。

ii) 中野山小学校PTA

中野山小学校PTAは、学年行事や茶話会、街頭育成などの定例の活動とともに、作品展の日に行う「わくわくフェスティバル」、当校から分離した3小学校と交流を深める「4校スポーツ大会」など、年間をとおして様々な特色ある活動を行っています。また、中野山小学校区コミュニティ協議会や石山中学校区育成協議会など、地域と連携した活動も盛んです。東区の花である「ポーチュラカの植栽活動」、夏の「星空観望会」、秋の「健康ウォーク」、「卒業を祝う会」など大勢が参加するイベントになっています。

4. 講演会

【14:40~16:10】

講師 アジア支援機構代表理事・カメラマン 池間哲郎様

演題 『懸命に生きる人々 ~日本人こそ学んで欲しい~』

~池間哲郎先生について~



1954年沖縄県生まれ。幼少期は沖縄本島北部の自然豊かな本部町で過ごす。サラリーマンを経て29歳の時に映像制作会社を設立。その一方、1987年から10年以上にわたり個人的にアジア各国のスラム街やゴミ捨て場等貧困地域の撮影、調査、支援事業を手掛けてきた。1999年任意団体を設立し2002年にNPOの認可を受け、現在まで経営者、カメラマン並びに当団体の代表理事を務めている。

2800回を超える全国の講演会では、自らの映像を駆使してアジア途上国の貧困地域に生きる人々の姿を通して、一生懸命に生きることの大切さ・感謝の心・命の尊さを伝えている。

2007年東京都大田区山王に東京事務所開設。2011年一般社団法人アジア支援機構を発足。2012年8月より日本の素晴らしさと日本人の誇りをテーマに若者達と共に学ぶ「日本塾」を開校。現在に到る。

5. 閉会式

【16:10~16:15】

i) 研究大会実行委員長挨拶 下山中学校PTA会長 大倉 忍

ii) 諸連絡